

墨田区議会 Liberal Democratic Party

自由民主党だより

2013 8 August

■発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20)
 ■発行責任者/樋口敏郎 ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック! <http://jimin-sumida.jp/>

私は、先の臨時議会におきまして墨田区議会議長の要職に選出されました。身に余る光栄であり、その使命と職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであります。これから墨田区の発展と、25万区内のよりよい区民生活の実現のため、誠心誠意、円滑なる議会運営に努めることともに、議会のさらなる活性化や議



墨田区議会
議長
沖山 仁

議長就任のご挨拶

さて本年5月、区長は本区の公共施設の基本情報をまとめた『公共施設白書』を公表しました。昨年末、篠子トンネル崩落事故という大変痛ましい事

新体制スタート

自民党執行部、区議会人事が新しくなりました。ご期待下さい!



墨田区議会
自由民主党 幹事長
樋口 敏郎

幹事長就任にあたって

去る4月の区議会自民党総会において、幹事長に選出いただきました。区議会最大会派の幹事長という大変な重責を務めることになり、身の引き締まる思いです。

さて本年5月、区長は本区の公共施設の基本情報をまとめた『公共施設白書』を公表しました。昨年末、篠子トンネル崩落事故という大変痛ましい事

故がありました。これに象徴されるように、既存の公共施設の補修・更新を迅速に行なうことが、いま全国的に大きな課題となっています。本区もその例外ではなく、区有施設の補修・更新、更には統廃合についての総合的な計画を、早急にまとめる必要があります。

その他、区政を取り巻く様々な課題が山積しています。区議会自民党所属議員はこれら諸課題の解決に一致団結して取り組み、区民の皆様のお声に応えていこうと決意しています。

区民の皆様の変わらぬご支援を、引き続き区議会自民党に賜りますよう心よりお願い申し上げます。

会機能の向上に向けて、様々な課題に取り組んでまいります。また、依然として厳しい財政環境の中で、より一層の行政改革を断行しつつ、東京スカイツリーを核に地域経済の活性化、災害に強いまちづくりや少子・高齢化への対応などが求められています。

本区におきましては、活力と魅力にあふれ、「安全で安心して住み続けていく」まちづくりを基本姿勢に、区議会としてしっかりと取り組んでまいります。

今後とも、区民の皆様からの期待に十分に応えると同時に、議会運営に全力を傾注する所存です。皆様の暖かいご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成25年度 新しい委員会構成

5月に開かれた区議会臨時会において、議会の各委員会人事が一新されました。

委員会	委員会構成	写真左から
執行部・議会運営委員会	常任委員会	樋口敏郎幹事長、山本亨副幹事長、佐藤篤副幹事長。
産業都市委員会	常任委員会	出羽邦夫委員、山本亨委員長、加藤拓委員。
福祉保健委員会	常任委員会	沖山仁委員、林恒雄副委員長、中沢えみり委員。
都市開発・災害対策特別委員会	特別委員会	林恒雄委員、坂下修委員、出羽邦夫委員、佐藤篤委員。
企画総務委員会	常任委員会	樋口敏郎委員、坂下修委員長、西原文隆委員、佐藤篤委員。
区民文教委員会	常任委員会	瀧澤良仁委員、田中邦友委員長、福田はるみ委員。
観光対策特別委員会	特別委員会	西原文隆委員、瀧澤良仁委員長、沖山仁委員、後列左から、山本亨委員、福田はるみ委員。
行財政改革等特別委員会	特別委員会	中沢えみり委員、田中邦友委員、樋口敏郎委員、加藤拓委員。

代表質問

墨田区議会議員
佐藤 篤

「質問項目一覧」	
1. 財政及び組織運営について	(1) 任期折返しにあたっての財政見通し (2) 「公共施設白書」について (3) マイナーバー法の施行と本区の対応 (4) 職員給与の削減について (5) 高年齢者雇用安定法の改正と
2. 大学誘致について	(6) 組織体制の見直しについて (7) 職員の特殊勤務手当について (8) 保護観察対象者の雇用について
3. 防災政策について	(1) 今後のスケジュールについて (2) 土地を売却するのか (3) 大学誘致にあたっての条件整備について
4. 福祉保健政策・保険事業について	(1) 児童相談所の運営移管と人材確保について (2) 保育所創設についての鉄道事業者への協力要請について (3) 子宮頸がん予防ワクチンの副反応について (4) 国民健康保険事業の都道府県への移管について (5) 区外に特別養護老人ホームを建設すること (6) 介護保険における要支援者のサービス見直し方針について
5. 教育政策について	(1) 教育再生実行会議の提言について (2) 学校選択制における教員の異動について

- 4 福祉保健政策・
保険事業について
- (1) 児童相談所の運営移管と人材確保について
 - (2) 保育所創設についての鉄道事業者への協力要請について
 - (3) 子宮頸がん予防ワクチンの副反応について
 - (4) 国民健康保険事業の都道府県への移管について
 - (5) 区外に特別養護老人ホームを建設すること
 - (6) 介護保険における要支援者のサービス見直し方針について

けた取組みを行ってきたが、未だ不十分な面がある。区民の理解を得ながら統合を図り、「量的充足」から「質的充足」に向けた取組みを推進する。(2)特別区は国以上に行財政改革に取り組んできており、直ちに検討する状況ではない。引き続き他の自治体の動向を注視していく。(3)常に制度の見直しなど、適切な運営に努める。

一般質問

墨田区議会議員
林 恒雄

- 区長に問う！
マスター・プランについて
マスタートー・プランについて
マスタートー・プランについて

問 ①現状とニーズ把握により、施策へと誘導する仕組みを改めて構築すべき。
②これまでの施策の総括は。

答 ①中小企業センターの強化と産業活動再生基礎調査の有効活用により対応したい。②10年後を念頭に策定したい。理解をいただきたい。

問 ①地域の皆様とともにまちづくりに取り組みたい。②まちの要所であるので、早急に東京都に働きかけていきたい。

答 ①木造密集地域対策は、建物の所有権者や賃借権者にいかに負担なく進めていくかが重要な視点となる。ゼロ資本型賃貸やS&LBの手法を参考にしていくかが重要な視点となる。ゼロ資本型賃貸やS&LBの手法を参考にした耐震化、不燃化のスキーム作りをすべき。②「まどベンチ」について、防災訓練と一体となった利用を区民に呼びかけていくべきではないか。

問 ①地域の皆様とともにまちづくりに取り組みたい。②まちの要所であるので、早急に東京都に働きかけていきたい。

答 ①おしなり公園を中心とした社会実験を行いたい。②それぞれの場所について、有効に活用できるよう検討したい。

第一回定例会本会議での質問概要

区長・教育長に問う！

●本区の財政及び組織運営について

問 区有施設の基本情報を編さんした「公共施設白書」が公表された。(1)区民からのこれまでの公共施設建設に関する見通しの甘さへの批判は免れない。

問 この間の公共施設整備に関する総括を求める。(2)政府は本年7月からの地方公務員給与の削減を求めておりが、本

区も国の財政健全化を図る中で協力する政治的責任があるのでないか。本区の対応は。(3)職員の特殊勤務手当については廃止すべきではないか。

答 ①提案のあった方式も参考にしながら、よりいっそう耐震化や不燃化を推進していきたい。(2)近隣住民への配慮を行ながら、施設管理者と十分な協議を行った上で利用をお願いしたい。

●防災対策について

問 ①木造密集地域対策は、建物の所有権者や賃借権者にいかに負担なく進めていくかが重要な視点となる。ゼロ資本型賃貸やS&LBの手法を参考にした耐震化、不燃化のスキーム作りをすべき。②「まどベンチ」について、防災訓練と一体となつた利用を区民に呼びかけていくべきではないか。

答 ①献身的な活動が展開されており、関係各位の取組に敬意を表する。家庭・学校・地域のより一層の連携のために支援していく。(2)世代間交流は重要と認識している。地域活動支援事業を促進し、放課後子ども教室等を通して、地域の教育力を高めていきたい。

問 「新たな墨田区立学校適正配置等実施計画」の中間の見直しを行っている。児童・生徒数は増加傾向にあるため、統合を継続べることも含めた検討をすべきでは。

答 ①おしなり公園を中心とした社会実験を行いたい。②それぞれの場所について、有効に活用できるよう検討したい。

問 ①北十間川周辺についての検討状況は。(2)東武鉄道高架下や隅田川テラス等についても活用するべきでは。

答 ①おしなり公園を中心とした社会実験を行いたい。②それぞれの場所について、有効に活用できるよう検討したい。

●学校の適正配置について

問 「新たな墨田区立学校適正配置等実施計画」の中間の見直しを行っている。児童・生徒数は増加傾向にあるため、統合を継続べることも含めた検討をすべきでは。

答 ①おしなり公園を中心とした社会実験を行いたい。②それぞれの場所について、有効に活用できるよう検討したい。

●道路使用許可の特例等について

問 ①北十間川周辺についての検討状況は。(2)東武鉄道高架下や隅田川テラス等についても活用するべきでは。

答 ①おしなり公園を中心とした社会実験を行いたい。②それぞれの場所について、有効に活用できるよう検討したい。

●道の駅の設置について

問 「新たな墨田区立学校適正配置等実施計画」の中間の見直しを行っている。児童・生徒数は増加傾向にあるため、統合を継続べることも含めた検討をすべきでは。

答 ①おしなり公園を中心とした社会実験を行いたい。②それぞれの場所について、有効に活用できるよう検討したい。

●道の駅の設置について

問 「新たな墨田区立学校適正配置等実施計画」の中間の見直しを行っている。児童・生徒数は増加

区民文教委員会



戸籍、国民健康保険、国民年金、税務、地域コミュニティ、文化振興、清掃・リサイクル、環境保全、学校教育、スポーツ振興や生涯学習に関する事項を審議します。

写真左は議事運営を行う田中委員長。写真右は問題点を指摘する瀧澤委員。

今定例会に議論した主な内容

■ 本所地域プラザの指定管理者の指定について 可決

本年秋、本所1丁目に本所地域プラザが開館します。これを包括的に運営する指定管理者の適格性について審議を行い、一般社団法人地域プラザBIGSHIPの指定について了としました。本所地域プラザは、本区が進める協治（ガバナンス）の理念に従い、地域住民の皆さんが設計段階から加わり、その建設を進めてきました。今回はその経緯から、指定管理者を非公募としたのですが、われわれはその理由を客観的に説明するように区長に求め、異例の2回目の委員会が開かれました。

■ 陸上競技場等整備に関する調査報告について 報告了承

旧鐘淵中学校跡地に建設が計画されている、陸上競技場及びセミナーハウスの整備について、調査報告書が提出されました。報告書の中では、近隣類似施設との比較、トラック周長と公認区分の取得可否等について具体的な検討がありました。われわれは、日本陸上競技連盟の公認が取得できるトラック周長を目指し、整備を進めるべきだと主張しました。

産業都市委員会

商工業の振興、消費者行政、まちづくり、公園、道路や河川などに関する事項を審議します。



写真左は、議事運営を行う山本委員長。写真右は質問に立つ加藤委員。

今定例会に議論した主な内容

■ 墨田区営住宅の建物明渡等請求に係る訴えの提起について 可決

区営住宅の使用料滞納により使用許可の取消を受けた後も、住居を不法占有している事案が発生しました。そこで区はこの者に対して明渡しを求める訴訟を提起することになり、議会審議に供されました。区議会自民党としては、区営住宅の不法占拠は、区民の財産を侵害する由々しき問題であり、適切に対処されるように求めました。

■ 両国観光まちづくり グランドデザインについて 報告了承

区長が観光政策上、ポスト・スカイツリーに位置づける両国エリアの観光まちづくりグランドデザインが区議会に報告されました。基本的な方向性は了とするものの、両国地域の住民が描いている「両国エリア」と、本グランドデザインに位置付けられている「両国エリア」には齟齬があり、この点の解決が必要だということを付言しました。

墨田オンブズマン

大瀬康介議員が区議会で陳謝

企画総務委員会

区政の総合的な計画、予算、職員・組織、広報広聴、契約や防災・危機管理に関する事項のほか、他の委員会に属さない事項を審議します。



写真左は、議論に挑む西原委員。写真右中央は議事運営を行う坂下委員長。

今定例会に議論した主な内容

■ 墨田区長等の退職手当に関する条例 可決

3月の議会で決定された一般職員の退職手当削減を受け、区長、副区長及び教育長の退職手当も同率程度に引き下げようとするものです。一般職員は平均約9.2%の削減が既に決定され、今回、区長は10.5%、副区長は10.0%、教育長は8.7%の削減を行います。なお、区議会議員に退職金の制度はありません。

■ 墨田区老朽建物等の適正管理に関する条例 可決

管理者が行方不明等の理由で、荒れ果てたまま放置されている老朽建物は、これまで法の不備があり、区は補修したり、解体することができませんでした。このたび条例を制定し、区長による行政指導、勧告、命令を経て、最終的には区が所有者に代わって、解体することができるように規定しました。これにより、本区の防災対策がいっそう進むことが期待されています。

福祉保健委員会

子育て支援、高齢者・障害者福祉、介護保険、健康づくりや保健衛生に関する事項を審議します。



質問に立つ各委員。写真左は林副委員長、右は沖山委員。

今定例会に議論した主な内容

■ 墨田区子ども・子育て会議条例 可決

この条例は、子ども・子育て支援法の制定に伴い、区長の附属機関として「墨田区子ども・子育て会議」を設置するものです。この会議は、法律上必ず設置しなければならないものではありませんが、本区の子育て支援を推進するため設置することにしました。会議では、学識経験者や保護者、行政職員等が委員として任命され、幼稚園や保育所の利用定員や子育て施策に関する事を審議します。

■ 理容所及び美容所の衛生水準の維持向上のための指導の徹底に関する陳情 採択

理容師や美容師らでつくる墨田区環境衛生協会から陳情が提出されました。内容は、①不衛生な理容所、美容所に対して衛生上必要な措置を指導すること、②無資格者が理容行為や美容行為を行わないよう指導徹底することを区に求めるというものです。平成24年度は、区内で無資格者による理容美容行為が11件あるということで、区は現在、指導しています。区民の皆様に衛生的かつ安全な理容美容サービスを受けていただけるよう、区議会自民党としても支援していきます。

第一回定例会で議論された主な内容をお知らせします。

詳細につきましては、区議会よりご覧ください。

墨田オンブズマン

大瀬康介議員が区議会で陳謝

Check!

本 年3月大瀬議員が代表を務める朗読劇東京大空

襲眞実の記録「赤い吹雪」が曳舟文化センターで上映されました。

「赤い吹雪」は区及び区教育委員会の後援名義を受けており、政治的色彩を帯びることが禁止されているにも関わらず、同会場では、大瀬議員の政治的主張が記された「墨田オンブズマン新聞」が、パンフレットに織り込まれて配布されたことが複数確認されました。

朗読劇の内容はたいへん素晴らしいものでありましたが、大瀬議員が、区の後援名義を利用して、朗読劇とはまったく関係のない自身の政治的主張の場とした行為は、区の要綱違反であり、ひいては議会全体の品位を汚すものとして問題とされるべき行為です。しかし、大瀬議員は区の行った事情聴取に対し、「当日オンブズマン新聞が折り込まれていた事実は知らなかった」「自分が関知していないところで新聞が配布されてしまっ

たことは極めて残念である」と、発言したことが3月の区議会で明らかにされました。

そこで7月の区議会で、自民党は、区が行った上記後援名義の取消は適切な対応であったと述べた上で、後援名義の取消はこれまでに前例がなく、区議会議員が関与していたことから、議会全体に関わる不名誉なことだと指摘し、本人に猛省を促しました。

これに対して、大瀬議員は、「民事事件なので区議会で審議すべきではない」と議論を避けようとしたが、「本件は自身の監督不行届きだったこと、委員の皆様にご迷惑をおかけしたことは、議員として深く反省してお詫びします。」と、陳謝しました。

TOPICS

トピックス

大阪市、東大阪市で行政調査を行いました



4月15日から2日間の日程で、大阪市及び東大阪市で行われている先進事例について、行政調査を行いました。大阪市では、北浜テラスについて調査しました。北浜テラスでは、法の特例を利用して、河川に川床（かわゆか）と呼ばれるテラスをつくり、憩いの場としています。本区でも隅田川や北十間川を利用した水辺空間の活用を、観光施策の目玉と考えており、参考にしました。また、東大阪市では、中小企業政策について調査しました。町工場でつくった人工衛星「まいど1号」はどのようにしてつくられたのか、行政の支援はどのようなものであったのかについて調査しました。あわせて、工場と住宅の近接に関する諸問題についても調査いたしました。中小企業を抱える本区にとって、今後議会審議に活かしていきたいと考えています。

NEWS

ニュース

坂下修議員は区議会議員在職30年、樋口敏郎議員は同10年の功労が認められ、全国市議会議長会から表彰されました。あわせて、坂下議員は区長から自治功労（功労章）を、樋口議員は自治功労を授与されました。今後とも区民の皆様の福祉向上のため、懸命に取り組んでまいります。



坂下議員・樋口議員が全国市議会議長会から表彰されました



瀧澤 良仁

- 区民文教委員会委員
- 観光対策特別委員会委員長

✉ 墨田 5-33-4 ☎ 3611-4003



坂下 修

- 企画総務委員会委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 向島 3-18-10 ☎ 3625-1810

すみだ自民党
議員紹介

墨田区議会自由民主党の所属議員です。
お近くの議員にご相談ください。



沖山 仁

- 墨田区議会議長
- 福祉保健委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

✉ 京島 1-39-1-918 ☎ 3617-6558



山本 亨

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 産業都市委員会委員長
- 観光対策特別委員会委員

✉ 向島 5-42-3 ☎ 3622-0010



加藤 拓

- 産業都市委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 緑 1-12-13-301 ☎ 050-1334-9640



林 恒雄

- 福祉保健委員会副委員長
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 江東橋 1-8-7 ☎ 3631-1934



福田 はるみ

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 区民文教委員会委員
- 観光対策特別委員会委員

✉ 業平 4-5-16 ☎ 3625-8139



樋口 敏郎

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 企画総務委員会委員
- 行財政改革等特別委員会委員

✉ 八広 3-6-3 ☎ 3617-4129



佐藤 篤

- 副幹事長・議会運営委員会委員
- 企画総務委員会委員
- 都市開発・災害対策特別委員会委員

✉ 京島 3-18-4 ☎ 090-8567-8293



ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

墨田区議会自由民主党